

ブラジル・ウィークリー

2018年6月25日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (6月18日～6月22日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲0.2%となり、週間ベースで6週連続の下落となりました。18日(月)は、米中間の貿易を巡って緊張感が高まったことを受けて世界的に株価が下落したことや、ブラジル中央銀行のエコノミスト調査において、今年の経済成長率の見通しが下方修正されたことなどが嫌気され、下落しました。19日(火)は、4営業日連続での下落を受けて買い戻しの動きが出たことや、金利がより長期に渡って横ばいに推移するとの見方を背景に銀行株が買われたことなどから大きく反発し、20日(水)も続伸しました。21日(木)は、米中間の貿易摩擦に対する懸念が再び強まったことや、6月のインフレ率が悪化したことなどが悪材料となり、ボブスパ指数は前日比▲2.8%と週の中で最も大きく下落しました。22日(金)は、OPEC(石油輸出国機構)が原油増産を決定したものの、増産効果は限定的との見方から原油価格が急伸したことなどが好感され、反発しました。

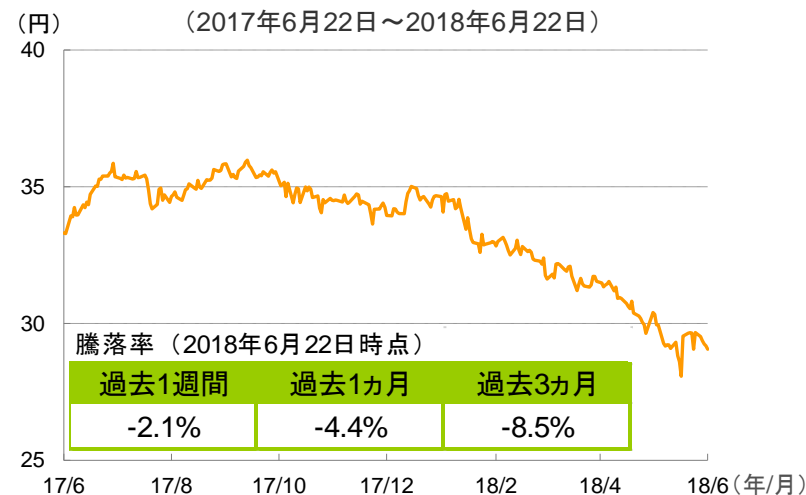
ボブスパ指数の推移

(2017年6月22日～2018年6月22日)



レアル(対円)の推移

(2017年6月22日～2018年6月22日)



6月22日時点(過去1週間=6月15日、過去1ヵ月=5月22日、過去3ヵ月=3月22日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。